

「平成16年4月1日から平成21年3月31日までに、川崎医科大学附属病院で、胃癌に対する手術を受けられた患者さんへのお知らせ」

研究課題「胃癌患者における術前術後栄養サポートの有効性」の研究について

2004年4月より2009年3月までに、川崎医科大学附属病院消化器外科で胃癌に対する手術を受けられた患者さんについて、クリニカルパスを使用した栄養管理とNST (Nutrition Support Team)による栄養管理との術後栄養状態の推移について既存情報を検討することを倫理委員会により承認を得ました。

本研究の目的は、胃癌患者術前後のNSTによる栄養管理の有効性を検証するために行います。

研究機関は、倫理委員会承認日～平成30年12月31日の予定です。

この研究で収集する情報は、病名や身体計測(身長、体重(BMI))、血液検査結果(総たんぱく(TP)、血清アルブミン(Alb)、ヘモグロビン(Hb)、総コレステロール(T-Cho)、総リンパ球数)、栄養素等摂取状況調査です。

この研究は、後ろ向き観察研究で、学術論文として発表する予定です。本研究はカルテからのデータのみを収集する観察研究であり、患者さんの個人情報をも抹消した状態で解析します。従って、患者さんの個人情報が外部に漏れる心配は全くありません。利益相反とは、研究をするのに必要な資金をスポンサー(製薬会社等)から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみがおこりかねない状態のことをいいます。本研究は資金を要しない研究のため利益相反の状態にはなりません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

本研究のお問い合わせ先

担当者:川崎医科大学附属病院 栄養部 遠藤陽子

e-mail:eiyou@med.kawasaki-m.ac.jp

TEL:086-462-1111(内線44612), FAX:086-464-1172